

# 中の村自治会通信 令和6年6月7日発行

## 新会長あいさつ

このたびの定期総会で中の村自治会長に選任されました **小松木 明** と申します。私は、自治会のそれも会長という大役は初めての経験ですが、理事会で役員の方々から支援の声がありお引き受けすることにしました。

自治会の活動については、コミュニケーションを大切にしたいと考えています。つまり活動内容や状況を皆様に説明し、皆様のご意向を踏まえながら事を進めることで、わずかながらも自治会の活性化に貢献できるのではないかと考えています。そのため、自治会役員さんの協力がとても重要です。最後になりましたが、今後の2年間、中の村住民の皆様方にご理解とご協力をお願いし、ご挨拶といたします。



## R6 年度活動計画

総会（4月13日開催）の資料に掲載した今年度の活動計画のうち、日程が固まった行事について日付け順に右表に示しています。

中の村自治会では、このほかに「4役打合せ」や第2回以降の理事会もタイミングを図って開催する予定です。

また、連合自治会が主催し自治会役員が対応する必要がある行事として、

### ①広報仕分け・配布

3～5月：駅組、6～8月：木舟、  
9～11月：中所、12～2月：大坪、3～5月：市場

### ②連合会理事会

毎月第3火曜日

### ③川地ふる里祭り実行委員会

8/22、10/10、11/7

### ④自主防災訓練

8/3、12/7

### ⑤合同敬老会（9月）と配食サービス（12月）

等があります。これらの実施に際しては、皆様のご協力を併せてお願いします。

このほかに市交付金を使って中の村自治会独自に、①安全・安心のまちづくり事業、②自治活動参画推進事業、③まちの魅力づくり推進事業を実施する予定です。これらの内容を裏面で説明します。

月	日	行事・活動	備考
4	7	河川等一斉清掃	連合主催
	8～12	声かけ運動	連合主催
	13	自治会総会	
	23	自治会4役打合せ	
5	18	第1回理事会	
6	2	駅周辺・桜土手草刈り	
	23	川地Gゴルフ大会	連合主催
7	1～5	声かけ運動	連合主催
8	4	駅周辺・桜土手草刈り	
9	2～6	声かけ運動	連合主催
10	6	河川等一斉清掃	連合主催
		駅周辺・桜土手草刈り	
11	3	中の村Gゴルフ大会	
	17	川地ふる里祭り	
	下旬	イルミネーション設置	
12	2～6	声かけ運動	連合主催
	8	川地葉ボタン市	
R7.1	中旬	イルミネーション撤去	
3	下旬	ボンボリ設置	

## 中の村自治会が取り組む新たな事業

### 1. 三次市自治活動支援交付金を使って実施

この交付金事業には5つの事業がありますが、うち太字の3つを実施します。

事業名	活動例
<b>安全・安心のまちづくり事業</b>	日常生活の安全確保と防犯、災害に対する住民の取組みと啓発
定住・交流促進事業	空き家の把握、転入者の定着支援、住民交流や先進地視察
<b>自治活動参画促進事業</b>	定期的な情報発信、加入促進、自治会組織や常会の在り方検討
次代を担う人材育成事業	小中学校との連携、若年や女性に向けた地域づくりイベント
<b>まちの魅力づくり推進事業</b>	地域資源を活用したビジネス作り、定住促進や担い手確保

### 2. 中の村自治会での活動目的と事業内容

#### (1) 安全・安心のまちづくり事業

目的：市のハザードマップによれば、中の村地区（約42ha）には、洪水や内水洪水の危険を示すエリアが分布しています。委員会を立ち上げて危険箇所の把握、警報の仕組み、避難場所や方法、自治会の対応策などに関する「中の村防災手引き」を作ります。

事業：R6年度は、過去の検討実績の把握、防災上の課題把握（アンケートと現地調査）、課題の整理と解決方法の収集。R7年度は、手引きの項目立て、原稿作り、手引きの作成と配布

効果：中の村での防災対策で共通意識を持つことができる。

#### (2) 自治活動参画促進事業

目的：市広報には色々な事業の案内が載ります。連合や中の村自治会も色々会議をしたり市広報に載らない通知が来たりもします。過去の会議や重要な資料などをもう少し知りたいと思っても、その方法はありませんでしたし、資料が捨てられている可能性もあります。一方でスマホやパソコンの普及率は高いので、「ネット上の資料館」を作ることになりました。併せて、これまで通り印刷物での広報もします。

事業：R6年度に「中の村資料館アプリ」の開発と利用の手引きの作成・配布。R6～7年度で中の村自治会の活動や交付金事業の動きを掲載する「中の村通信」の隔月配布

効果：知りたい人は知ることができる。

#### (3) まちの魅力づくり推進事業

目的：中の村は川地の主要組織が立地する川地の中心地です。これに相応して自治会も対応し、中の村地区の将来の景観を考える有識者の意見交換の場を提供します。

事業：葉ボタン市に参加（焼き芋の製造・販売）する。委員会を立ち上げて桜土手の維持について検討するほか、中の村の魅力ある景観をどうやって創るかをテーマに検討する。

効果：“自助・共助・公助”に対する意識

### 3. 事業実施方法と予算

学識や経験のある地元の専門家を招き、自治会役員も加わった3つの小委員会を立ち上げて実行します。専門家には市の規定に沿った委嘱料を払います。予算額は、各委員会とも年4万円程度を予定しています。

小委員会での検討状況は、「中の村資料館アプリ」と「中の村通信」で配信していきます。